

① 課題と思われることは? ⇒ ② 何を優先するか?

居場所(環境)

遊び場(施設)

学校

迎えが必要な児童(きょうだい)と一緒に帰れるよう一時預かりをしてほしい

放課後子ども教室

子ども教室・児童クラブそれぞれの役割が不明確(周知不足)

家庭の教育力が落ちているのでは?宿題を済ませてきてほしい

宿題をさせる所ではない

「預かり」が目的の方が保護者としてはありがたい

放課後児童クラブ

乳幼児期から預かりが始まっているので、小学校に上がったから祖父母が対応することは難しい

勉強と宿題は学校で子ども教室、クラブは体験型に

児童クラブの18時までは早い必要な家庭に限り延長しては?

その他

利用施設までの交通手段の確保が必要

公民館、学校は狭い

大型の児童館(スクールバス活用)

友達

① 課題と思われることは? ⇒ ② 何を優先するか?

居場所(環境)

遊び場(施設)

学校

放課後子ども教室

長期休業中の対応をするなら、いろんな体験ができるように!異年齢交流を!

放課後児童クラブ

友達

その他

③ 解決すべき課題 ⇒ ④ 課題解決に向けて

③ 解決すべき課題 ⇒ ④ 課題解決に向けて

移動に関する安全の確保

目的のある場所に

体験型

地区により考え方が違う
互いに教え合うことも
大切

大野型(特色のある)
居場所を

選択肢が広がるように

将来の夢が描ける施設

障がいのある子ども
交流できる居場所

参加要件なし
全員対象に

① 課題と思われることは? ⇒ ② 何を優先するか?

居場所(環境)

単に預かる場でなく、
学べる場に

遊び場(施設)

コロナで遊び方が
変わってしまった

学校

学校と居場所が近いと
安心

放課後子ども教室

放課後児童クラブ

児童クラブの条件が
厳しい

下校時のサポートが
必要
児童館が遠い

児童館のニーズが
減らない

友達

自宅で過ごす
子どもも多い
コロナの影響か

その他

自由来館できない
⇒利用者減
⇒誰も行かない

① 課題と思われることは? ⇒ ② 何を優先するか?

居場所(環境)

遊び場(施設)

学校

学校によって
夏休みの宿題がちがう

放課後子ども教室

自分の課題に取り組む
学校の特色

放課後児童クラブ

定員がすぐに
いっぱいになって
利用できない

友達

その他

③ 解決すべき課題 ⇒ ④ 課題解決に向けて

南部児童館 狭い、古い、 立地が悪い	子どもが自分で行動 できる場所	学校内での 放課後の居場所 運用の方法
	自由来館の子と児童クラブ の子で場所、利用制限	
	児童クラブの子は 外に行けない	
	広く利用できる場所	

③ 解決すべき課題 ⇒ ④ 課題解決に向けて

夏休み安心して子どもが 過ごせる場 (学び、体験、充実)	雨天時の遊び場の確保 (親子で遊べる場)
体験 (農業体験)	六呂師で体験 県と合同イベント
児童クラブの子と 自由来館の子が 体験できるのに差がある	今ある施設を利用して 連携を図りながら
どの子も利用料を払って 色々なイベントに参加 できるものがない	結の故郷支援員さんを 夏休みにお手伝いして もらうといいのでは